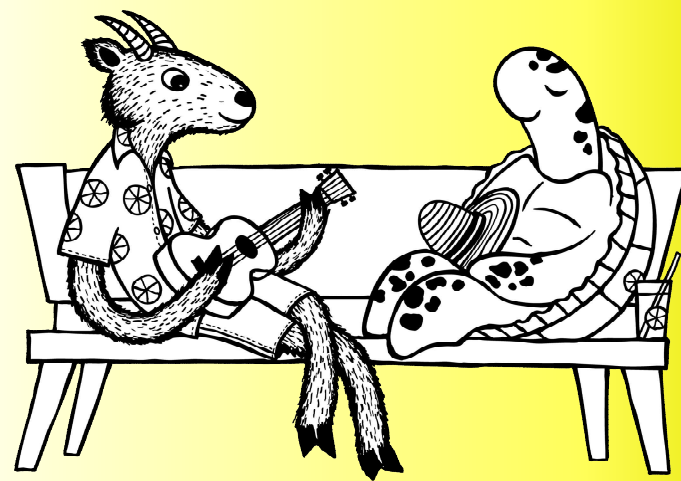


公共施設の使用料の見直しに関する 市民アンケート結果報告書（確報版）

令和8年9月24日 財政課



調査の概要



1.目的

個別施設の使用料の見直しに入る前に、施設使用料の在り方全般について市民の声を聴き、使用料設定等に反映するため市民アンケートを実施。

2.実施期間

令和8年7月1日（水） から 令和8年8月21日（金） まで

3.設置場所

- (1) WEB回答（LINE等のSNS、HP、ポスター等で周知）
- (2) 各施設窓口

4.質問内容

- ・Q1 年代
- ・Q2 居住地
- ・Q3 利用頻度など
- ・Q4 見直しへの賛否
- ・Q5 施設類型別の受益者負担割合
- ・Q6 使用時間の設定（1時間単位/午前午後単位）
- ・Q7 自由意見

世界でいちばん、休める街へ

日向市 公共施設の使用料の見直しに関するアンケート

使う人も、使わない人も。みなさんの声が、使用料の見直しに生かされます。

無記名

全7問

約5分

WEB回答OK

まずは背景

今の規模ですべての公共施設を維持するためには、今後40年間で

約1,298億円

(約32.4億円/年)

の改修・更新費用が必要

スマホから回答できます

logofrm.jp/form/qf/qE/1598304

公共施設は、利用者の負担と税金で支えられています

だからこそ「使う人」と「使わない人」の公平性（受益者負担の適正化）を図るため、使用料の見直しを行います。

使用料の見直しにあたり、使用料の在り方全般についてアンケートを実施します。

こんなことをお聞きします

- 年代・居住地、1年以内の公共施設の利用頻度
- 使用料の見直しに対する考え方
- 施設ごとの受益者負担割合はどの程度がよいか
- 午前・午後単位と1時間単位での使用時間設定はどちらが使いやすいか
- 自由意見（気になること・改善案など）

「使う人」も「使わない人」も大切な当事者です。ぜひ、あなたの貴重なご意見をお聞かせください。

【実施期間】

令和8年 7月1日（水）から

8月21日（金）まで

問い合わせ先：日向市総務部財政課

TEL 0982-66-1012 / Mail zaisei@hyugacity.jp



(アンケート集計結果)

1. 回答状況・属性などの概要

回答状況



回答数

1,130件

WEB回答

885件 (78.3%)

窓口回答

245件 (21.7%)

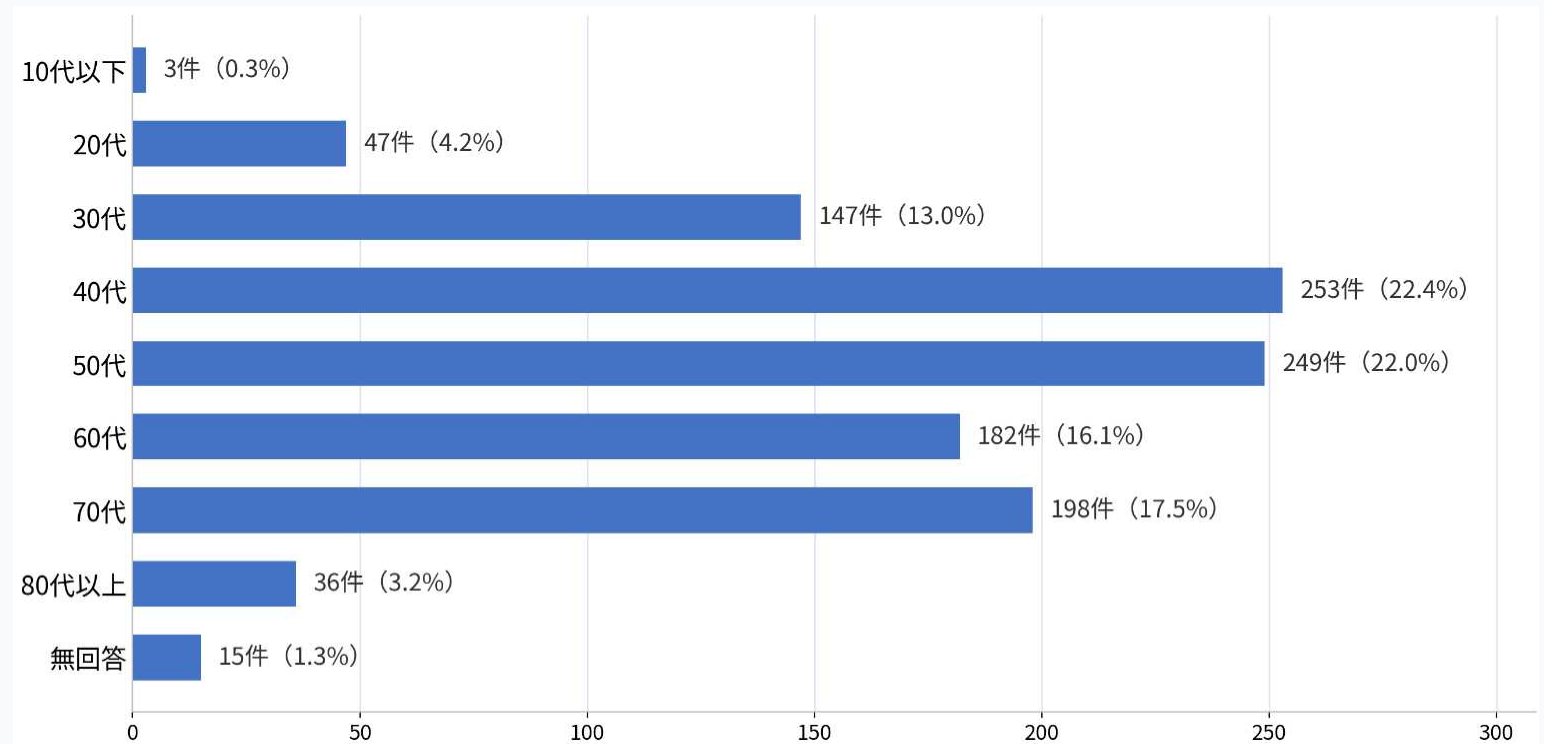
居住地（日向市内）

1,037件 (93.2%)

年代別の回答数

(単位：件・%)

区分	回答者数	構成比
10代以下	3	0.3%
20代	47	4.2%
30代	147	13.0%
40代	253	22.4%
50代	249	22.0%
60代	182	16.1%
70代	198	17.5%
80代以上	36	3.2%
無回答	15	1.3%
合計	1,130	100.0%



(アンケート集計結果)

2. 公共施設の利用頻度

(単純集計) 公共施設の利用頻度

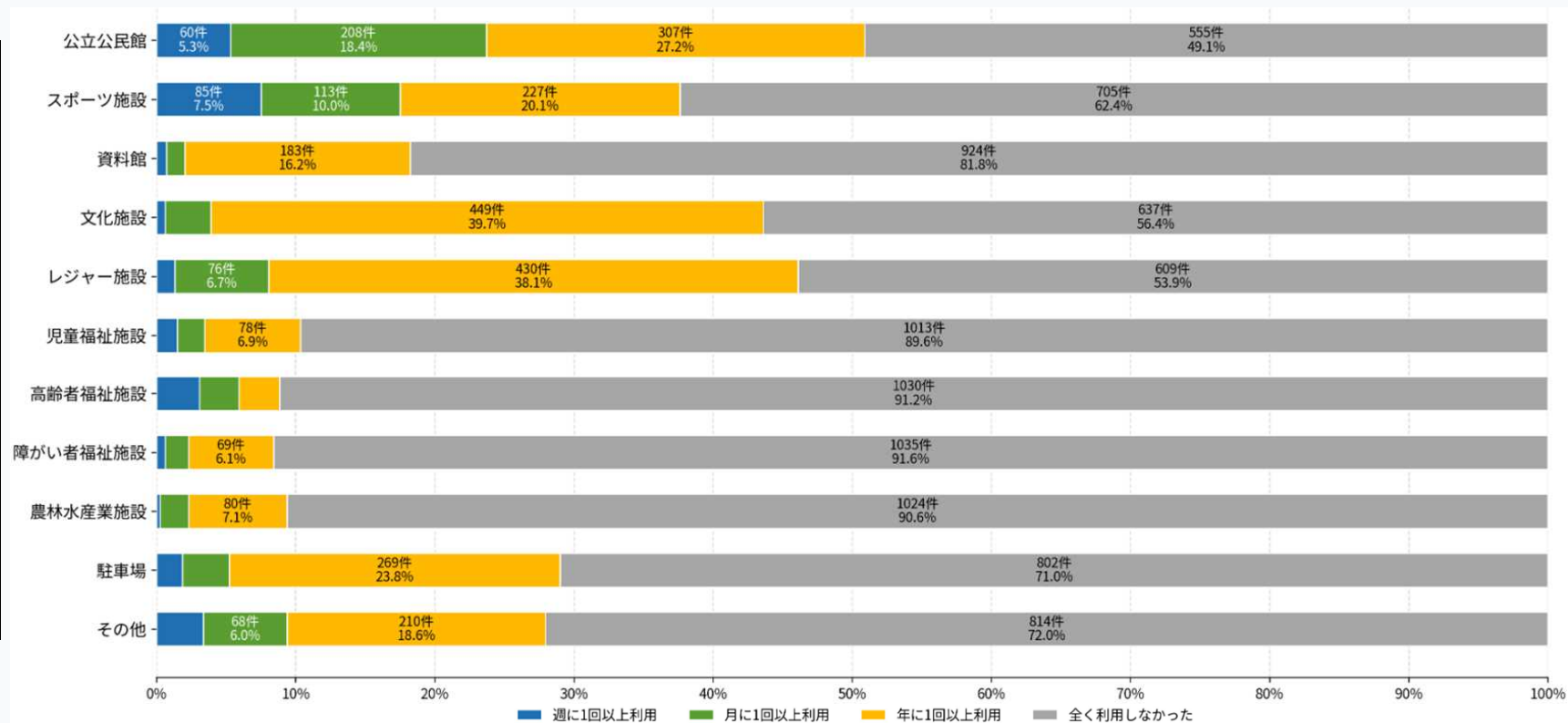


<設問 Q3> 1年以内に使用した公共施設と利用頻度を教えてください。

(単位：件・%)

施設	週に1回以上利用		月に1回以上利用		年に1回以上利用		全く利用しなかった	
公立公民館	60	5.3%	208	18.4%	307	27.2%	555	49.1%
スポーツ施設	85	7.5%	113	10.0%	227	20.1%	705	62.4%
資料館	8	0.7%	15	1.3%	183	16.2%	924	81.8%
文化施設	7	0.6%	37	3.3%	449	39.7%	637	56.4%
レジャー施設	15	1.3%	76	6.7%	430	38.1%	609	53.9%
児童福祉施設	17	1.5%	22	1.9%	78	6.9%	1,013	89.6%
高齢者福祉施設	35	3.1%	32	2.8%	33	2.9%	1,030	91.2%
障がい者福祉施設	7	0.6%	19	1.7%	69	6.1%	1,035	91.6%
農林水産業施設	3	0.3%	23	2.0%	80	7.1%	1,024	90.6%
駐車場	21	1.9%	38	3.4%	269	23.8%	802	71.0%
その他	38	3.4%	68	6.0%	210	18.6%	814	72.0%

※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計



公立公民館、レジャー施設、文化施設、スポーツ施設などは、年に1回以上利用したことがある回答が他の施設と比較して多い結果となっています。
一方、農林水産業施設や障がい者福祉施設、高齢者福祉施設、児童福祉施設などは、年に全く利用しなかったという回答が約9割となっています。



(クロス集計) 年代×施設別「利用あり」の割合



年代	回答者数 (人)	公立公民館	スポーツ施設	資料館	文化施設	レジャー施設	児童福祉 施設	高齢者福祉 施設	障がい者 福祉施設	農林水産業 施設	駐車場	その他
10代以下	3	33.3%	100.0%	66.7%	33.3%	66.7%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	100.0%	66.7%
20代	47	25.5%	46.8%	19.1%	29.8%	57.4%	4.3%	4.3%	4.3%	2.1%	31.9%	27.7%
30代	147	42.9%	55.8%	16.3%	44.9%	74.1%	19.0%	2.7%	7.5%	8.2%	38.8%	31.3%
40代	253	45.8%	52.6%	10.7%	45.8%	60.9%	15.8%	3.6%	8.3%	7.5%	30.8%	29.6%
50代	249	45.4%	32.5%	15.3%	44.2%	34.9%	10.0%	3.6%	8.0%	6.4%	27.7%	28.5%
60代	182	57.1%	25.3%	20.3%	36.3%	36.3%	6.0%	7.1%	8.8%	13.2%	25.8%	31.9%
70代	198	67.2%	23.2%	27.3%	52.0%	33.8%	5.1%	21.7%	9.1%	12.1%	27.8%	22.7%
80代以上	36	61.1%	27.8%	30.6%	36.1%	16.7%	2.8%	47.2%	16.7%	19.4%	8.3%	8.3%
無回答	15	73.3%	13.3%	26.7%	26.7%	20.0%	0.0%	13.3%	0.0%	20.0%	6.7%	20.0%

※列区分（施設ごとの利用有無）においては、無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

※割合は、年に1回以上施設を利用した人（利用あり）の割合

年代別に各施設の年に1回以上の利用実績ありの割合を見ると、公立公民館やスポーツ施設、文化施設、レジャー施設は、他の施設と比較してどの年代でも利用されています。年代ごとの利用有無の特徴を見ると、公立公民館は60代以上の年代で5割を超えています。スポーツ施設やレジャー施設では40代以下の年代で利用実績が高くなっています。児童福祉施設は、子育て世代である30代から40代で利用実績が他の年代より高い状況です。



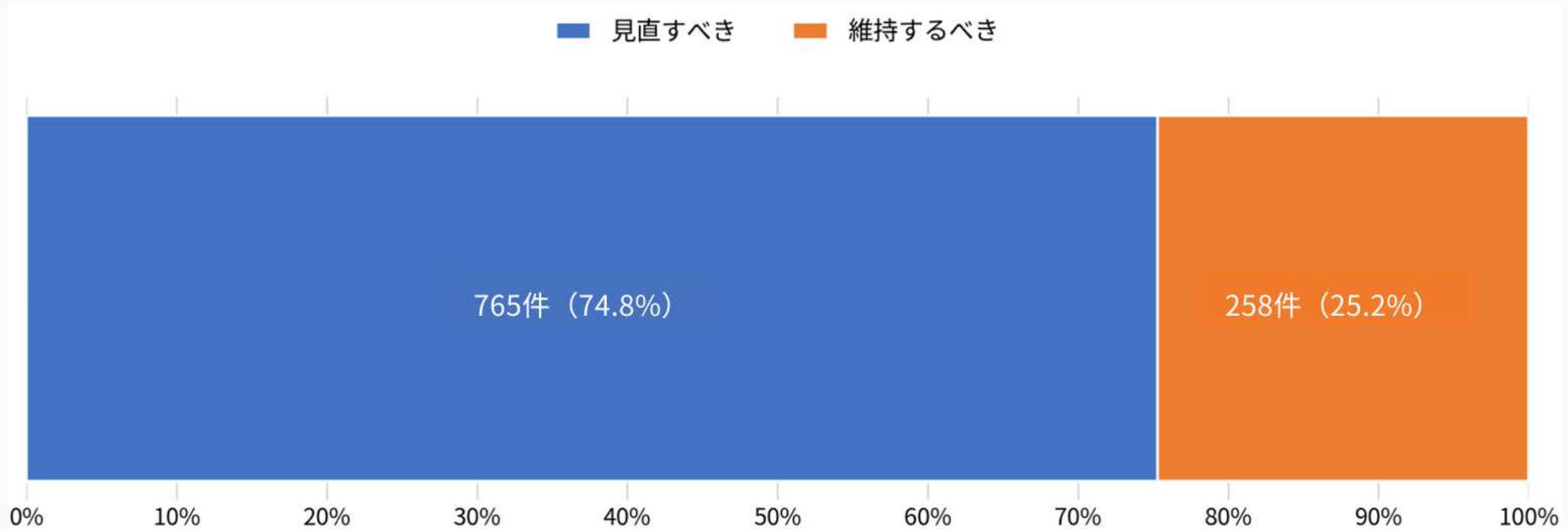
(アンケート集計結果)

3. 使用料の見直しの賛否

(単純集計) 使用料見直しの賛否



＜設問 Q4＞ 維持管理費等が増加する中で、使用料の値上げや無料施設の有料化などを含む使用料の見直しを行うことで、受益者負担の適正化を図りたいと考えています。使用料の見直しについて、あなたの考えに近いものを選んでください。

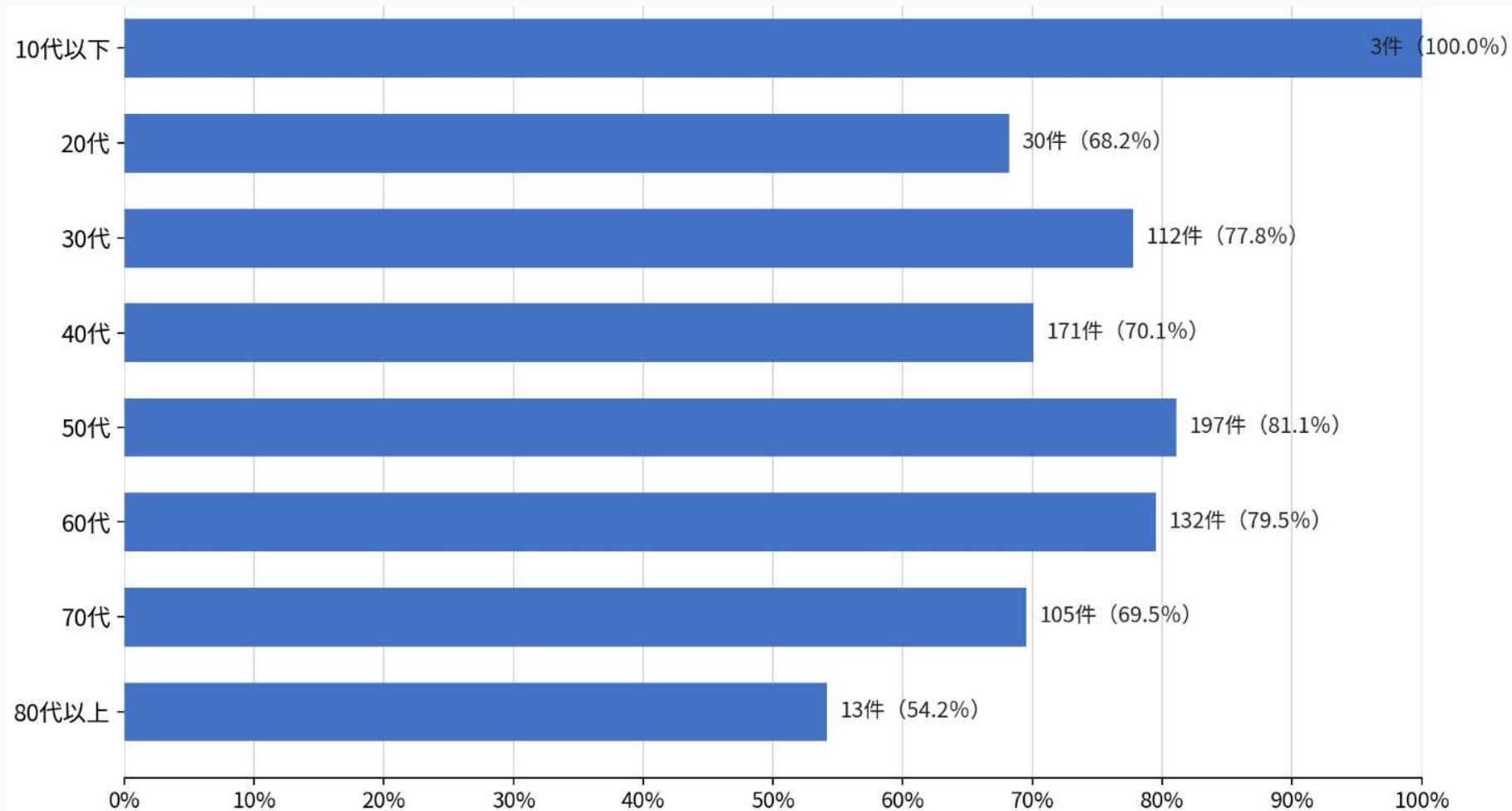


※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

有効回答ベースでは「見直すべき」74.8%、「維持するべき」25.2%。無回答が107件。



(クロス集計) 年代×「使用料を見直すべき」の割合

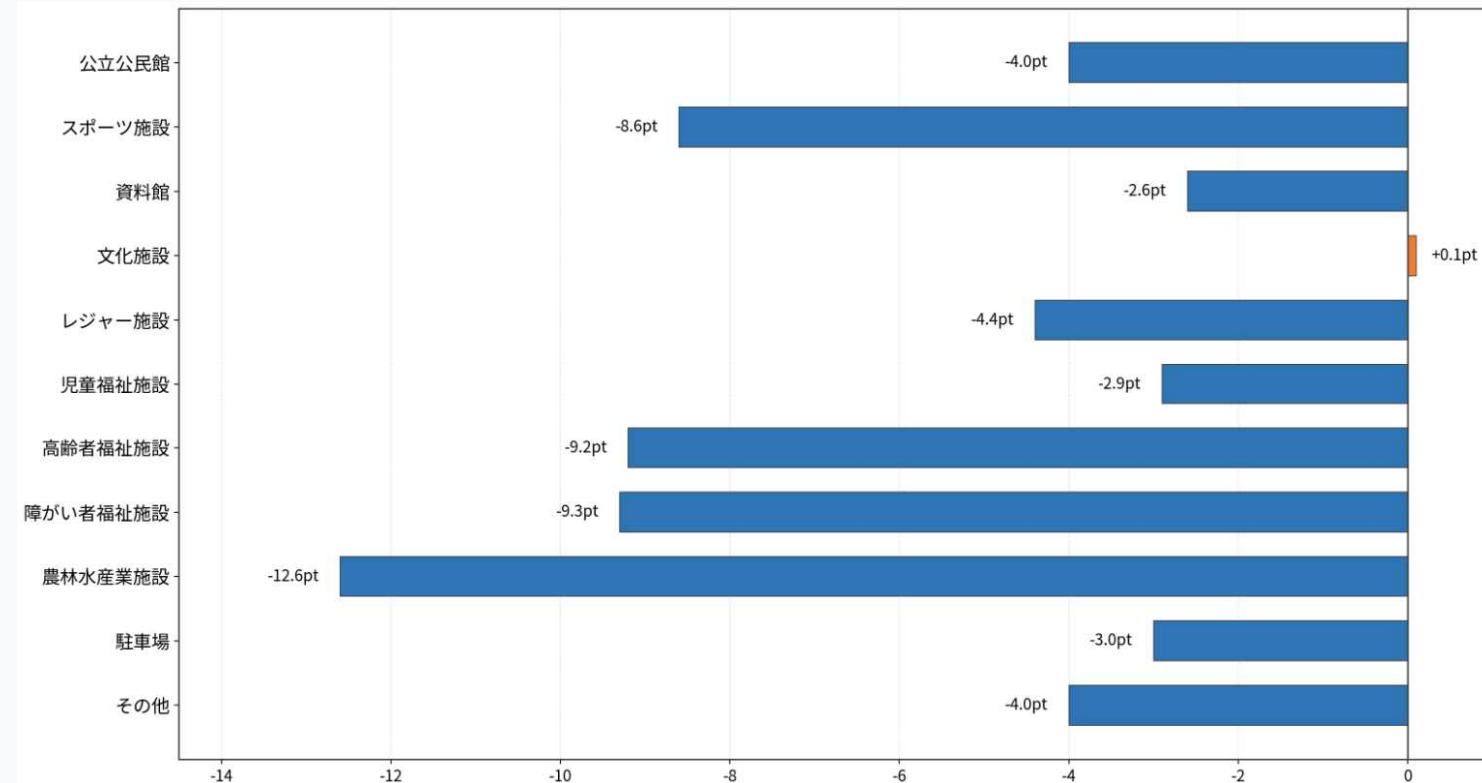


※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

単純集計では、「見直すべき」の割合が、74.8%でした。いずれの年代でも見直すべきとの回答が5割を超えています。
また、年代別では、全体の回答数が少ない10代以下を除くと、30代・40代・50代・60代では7割以上が見直すべきとの回答となっています。



(クロス集計) 施設別利用有無×「使用料を見直すべき」の割合



施設	利用あり (件)	見直すべ きの件数 (件)	見直すべ きの割合 A	利用なし (件)	見直すべ きの件数 (件)	見直すべ きの割合 B	差 (A-B)
公立公民館	503	366	72.8%	520	399	76.7%	-4.0pt
スポーツ施設	408	284	69.6%	615	481	78.2%	-8.6pt
資料館	190	138	72.6%	833	627	75.3%	-2.6pt
文化施設	457	342	74.8%	566	423	74.7%	+0.1pt
レジャー施設	495	359	72.5%	528	406	76.9%	-4.4pt
児童福祉施設	115	83	72.2%	908	682	75.1%	-2.9pt
高齢者福祉施設	77	51	66.2%	946	714	75.5%	-9.2pt
障がい者福祉施設	83	55	66.3%	940	710	75.5%	-9.3pt
農林水産業施設	87	55	63.2%	936	710	75.9%	-12.6pt
駐車場	311	226	72.7%	712	539	75.7%	-3.0pt
その他	307	221	72.0%	716	544	76.0%	-4.0pt

※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

※利用あり：年に1回以上施設を利用した人

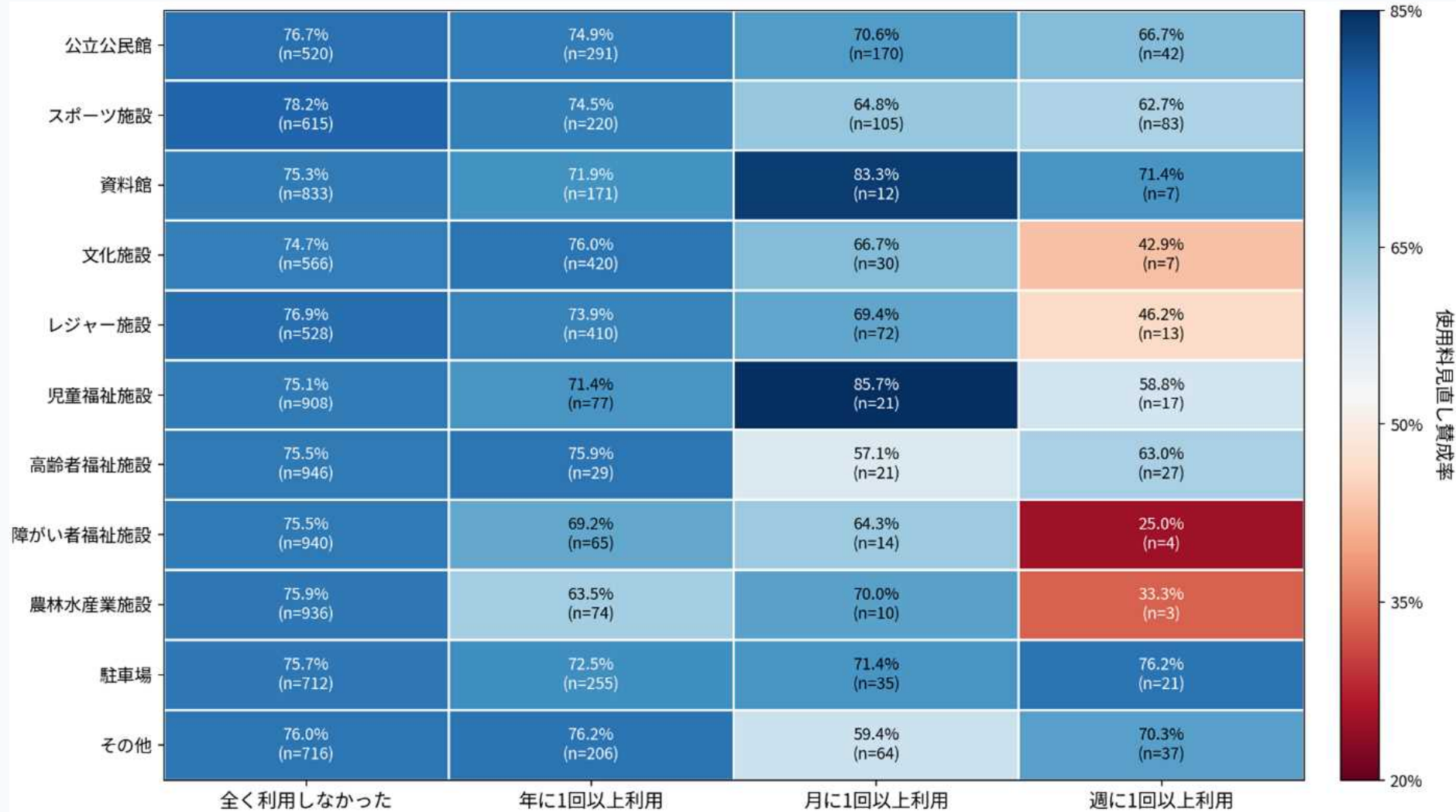
単純集計では、「見直すべき」の割合が、74.8%でした。

利用有無別に「見直すべき」の割合を見ると、利用ありは11施設中7施設、利用なしは全施設で「見直すべき」の割合が7割を超えています。

また、施設毎に利用有無別で「見直すべき」割合の差を見ると、11施設中10施設で利用ありの方が利用なしより「見直すべき」の割合が低い結果となっています。



(クロス集計) 施設別利用頻度×「使用料を見直すべき」の割合



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

単純集計では、「見直すべき」の割合が、74.8%でした。

利用頻度別に「見直すべき」の割合を見ると、利用頻度が低いほど「見直すべき」の割合が高い傾向があります。ただし、回答数が少数の箇所については、留意が必要です。



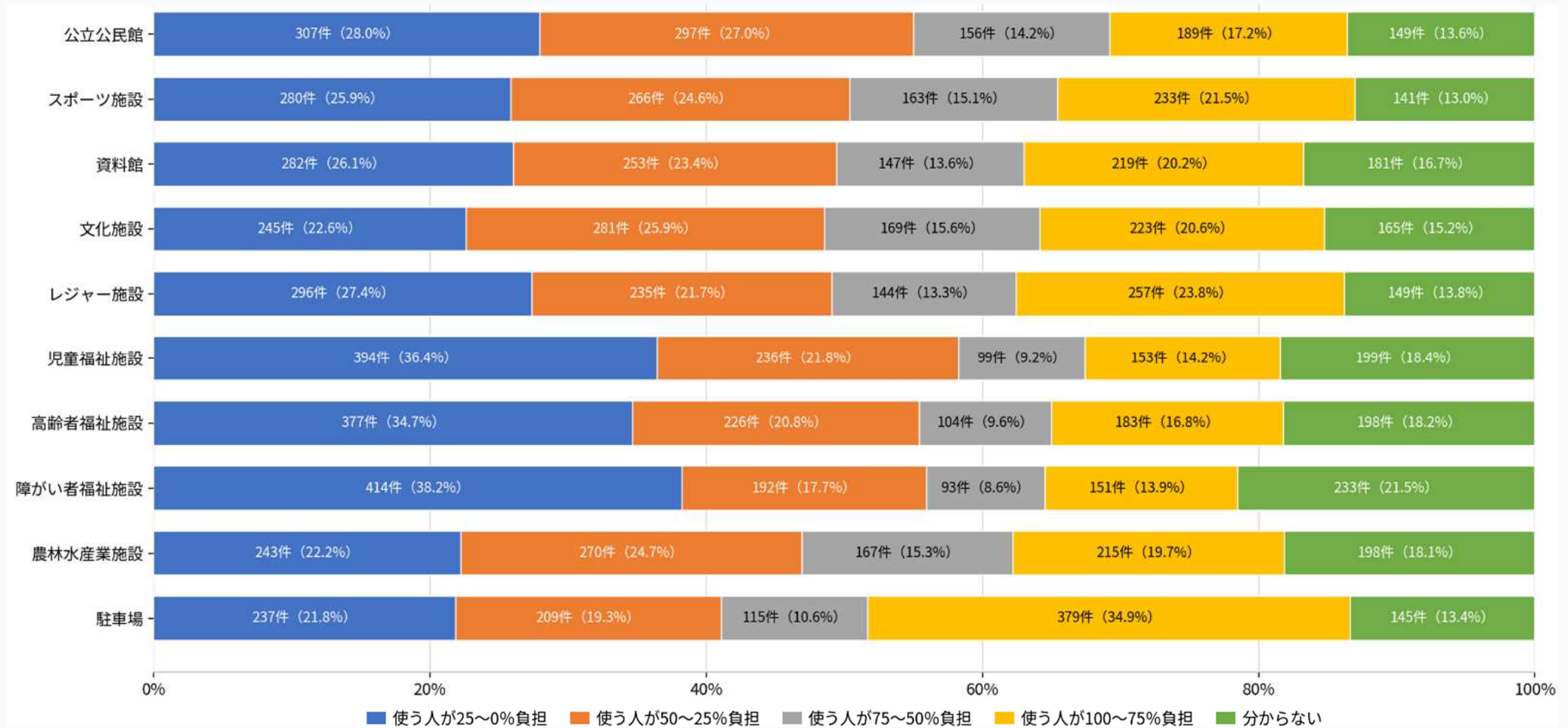
(アンケート集計結果)

4. 受益者負担割合

(単純集計) 公共施設毎の受益者負担割合



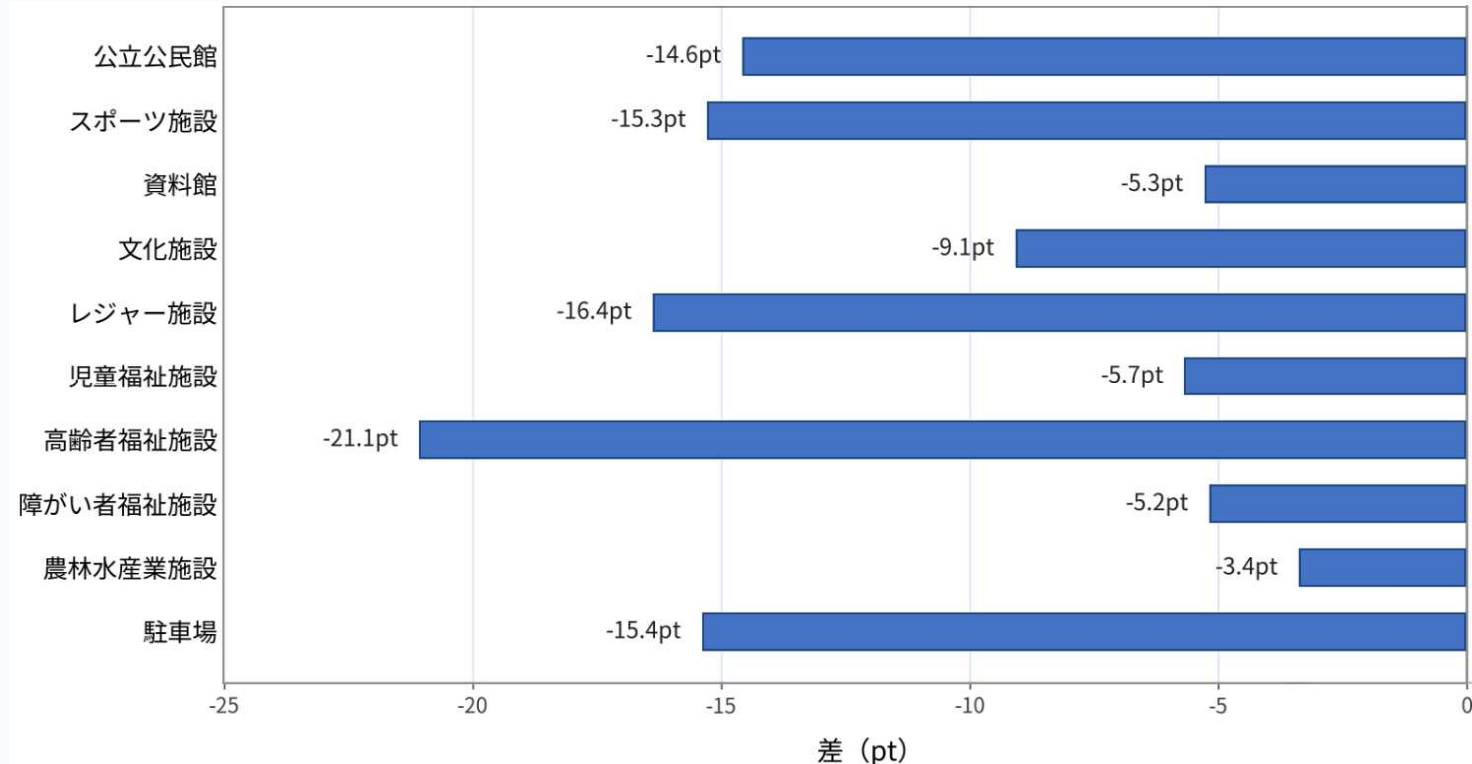
＜設問 Q5＞ 使った人が負担するべき割合（受益者負担割合）はどの程度が良いか、施設ごとにあなたの考えに最も近いものを選んでください。



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

駐車場、レジャー施設、スポーツ施設、文化施設では高負担（50%以上）の回答割合が他の施設より高い傾向です。一方、障がい者福祉施設、高齢者福祉施設、児童福祉施設では、低負担（25%以下）の回答割合が他の施設より高い傾向です。

(クロス集計) 施設利用有無×高負担選択率



施設	利用あり (件)	高負担の 件数 (件)	高負担の 割合 A	利用なし (件)	高負担の 件数 (件)	高負担の 割合 B	差 (A-B)
公立公民館	497	146	29.4%	452	199	44.0%	-14.6pt
スポーツ施設	385	127	33.0%	557	269	48.3%	-15.3pt
資料館	184	67	36.4%	717	299	41.7%	-5.3pt
文化施設	440	167	38.0%	478	225	47.1%	-9.1pt
レジャー施設	465	162	34.8%	467	239	51.2%	-16.4pt
児童福祉施設	106	25	23.6%	776	227	29.3%	-5.7pt
高齢者福祉施設	84	11	13.1%	806	276	34.2%	-21.1pt
障がい者福祉施設	75	18	24.0%	775	226	29.2%	-5.2pt
農林水産業施設	91	36	39.6%	804	346	43.0%	-3.4pt
駐車場	291	122	41.9%	649	372	57.3%	-15.4pt

※無回答、分からないは集計対象外とし、有効回答のみを集計

※利用ありは、年に1回以上施設を利用した人

※高負担の割合:50%以上の受益者負担を選択した割合

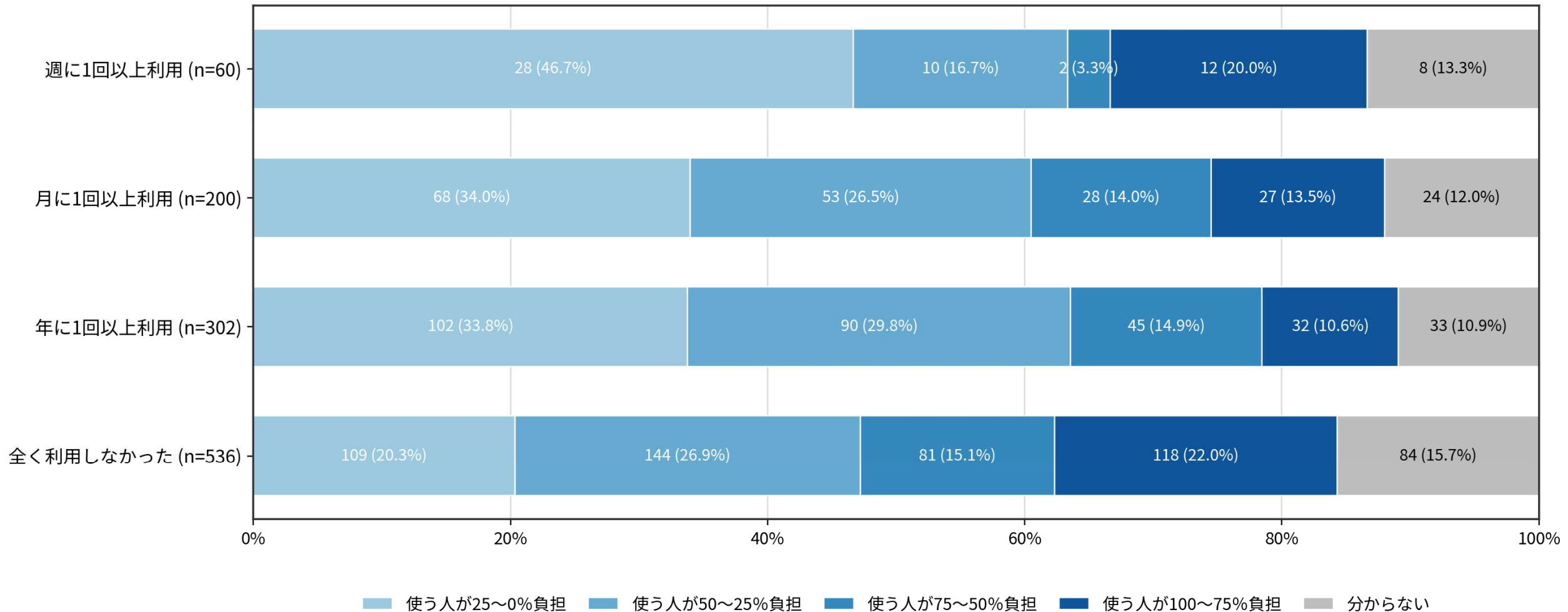
高負担（50%以上の受益者負担）を選択した割合は、利用ありの方が全施設で低くなっています。

ただし、児童福祉施設、高齢者福祉施設、障がい者福祉施設、農林水産業施設は利用あり件数が少ないことに留意が必要です。

(クロス集計) 公立公民館 利用頻度×受益者負担割合



公立公民館



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

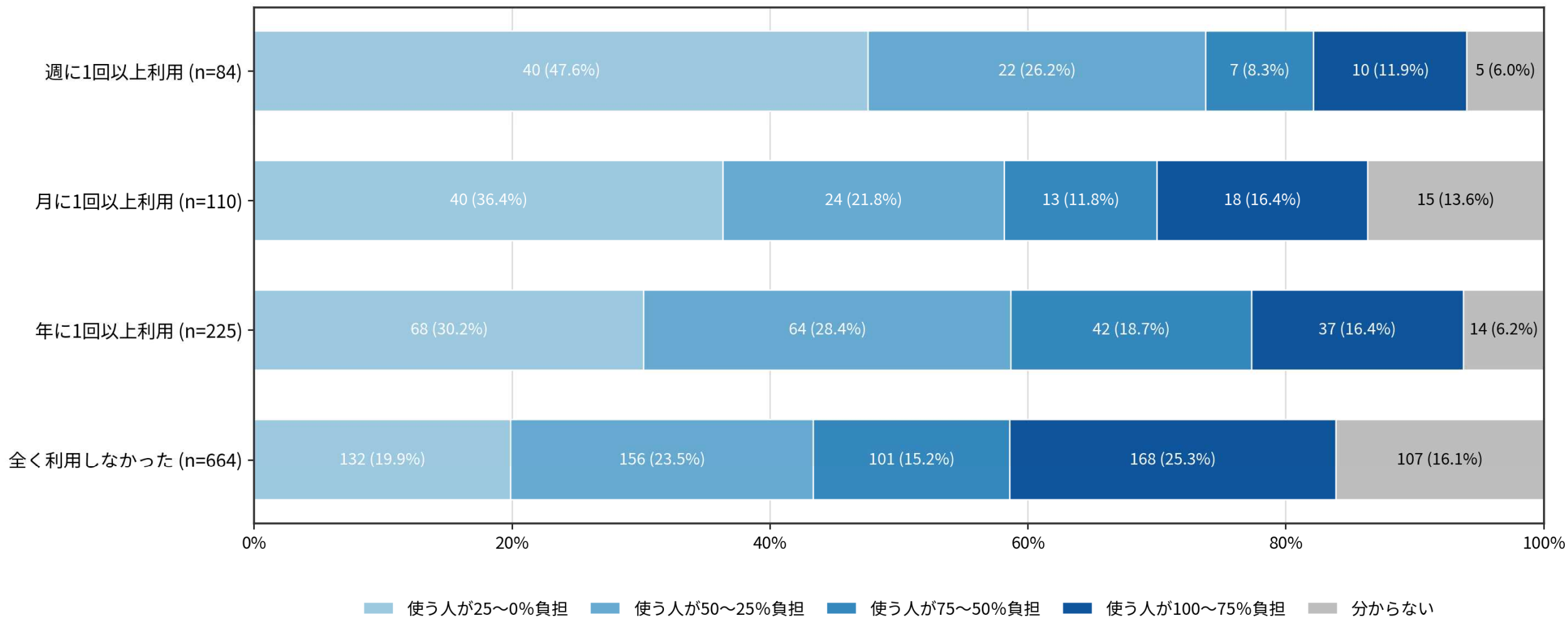
(施設例) 中央公民館、日知屋公民館、大王谷コミュニティセンター、細島公民館、南日向公民館、美々津公民館、東郷公民館



(クロス集計) スポーツ施設 利用頻度×受益者負担割合



スポーツ施設



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

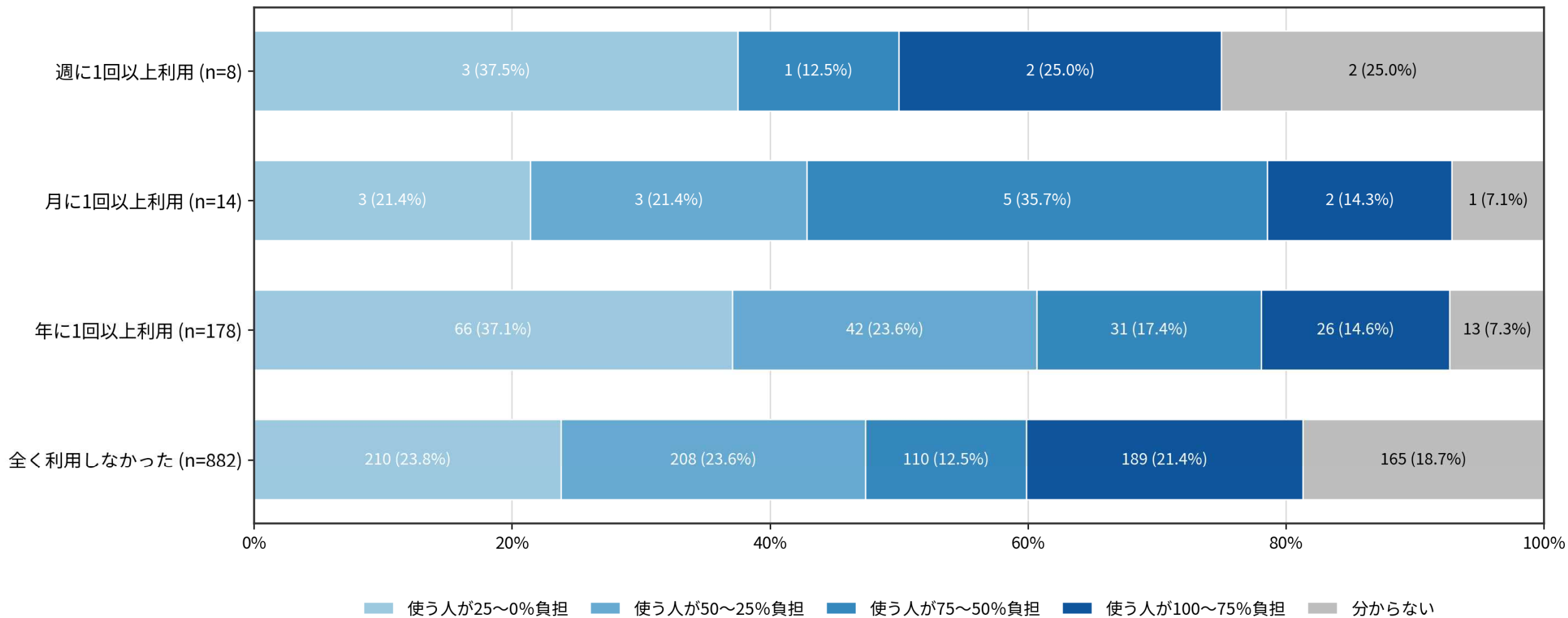
(施設例) お倉ヶ浜総合公園、大王谷運動公園、東郷体育館、東郷グラウンド など



(クロス集計) 資料館 利用頻度×受益者負担割合



資料館



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

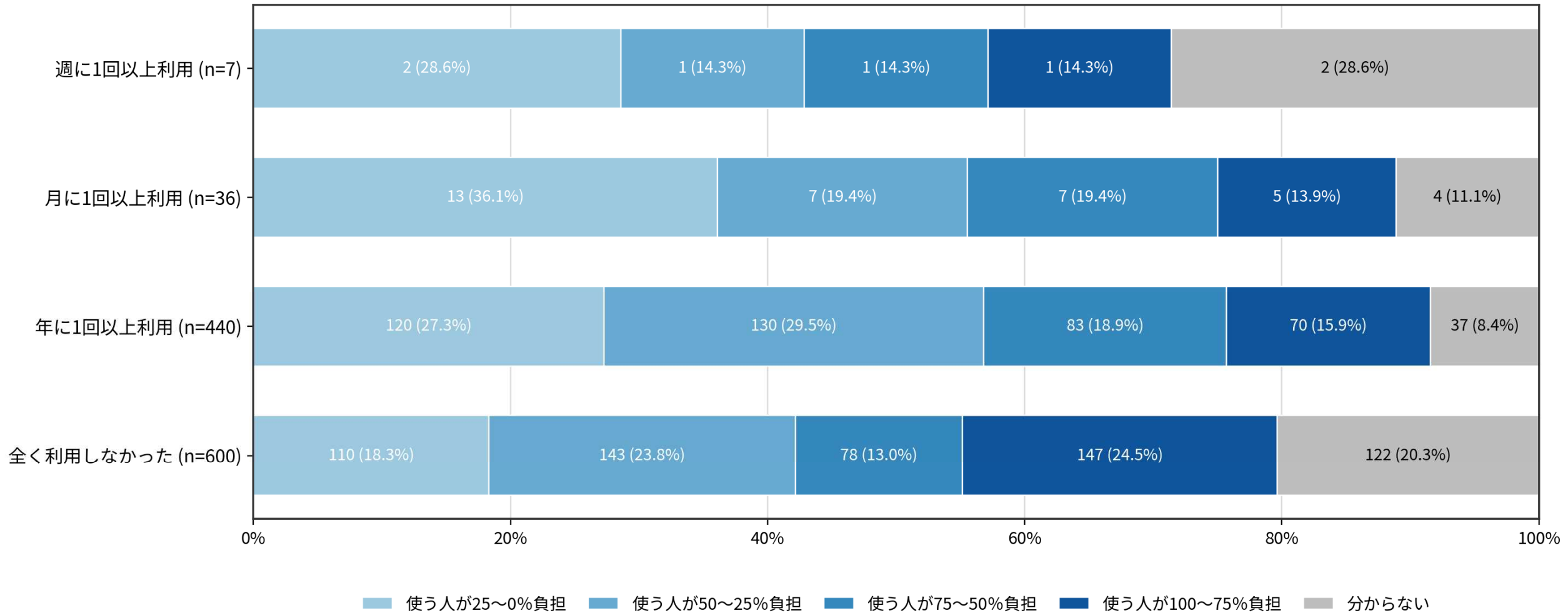
(施設例) 歴史民俗資料館 (美々津)、細島みなと資料館、若山牧水記念文学館 など



(クロス集計) 文化施設 利用頻度×受益者負担割合



文化施設



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

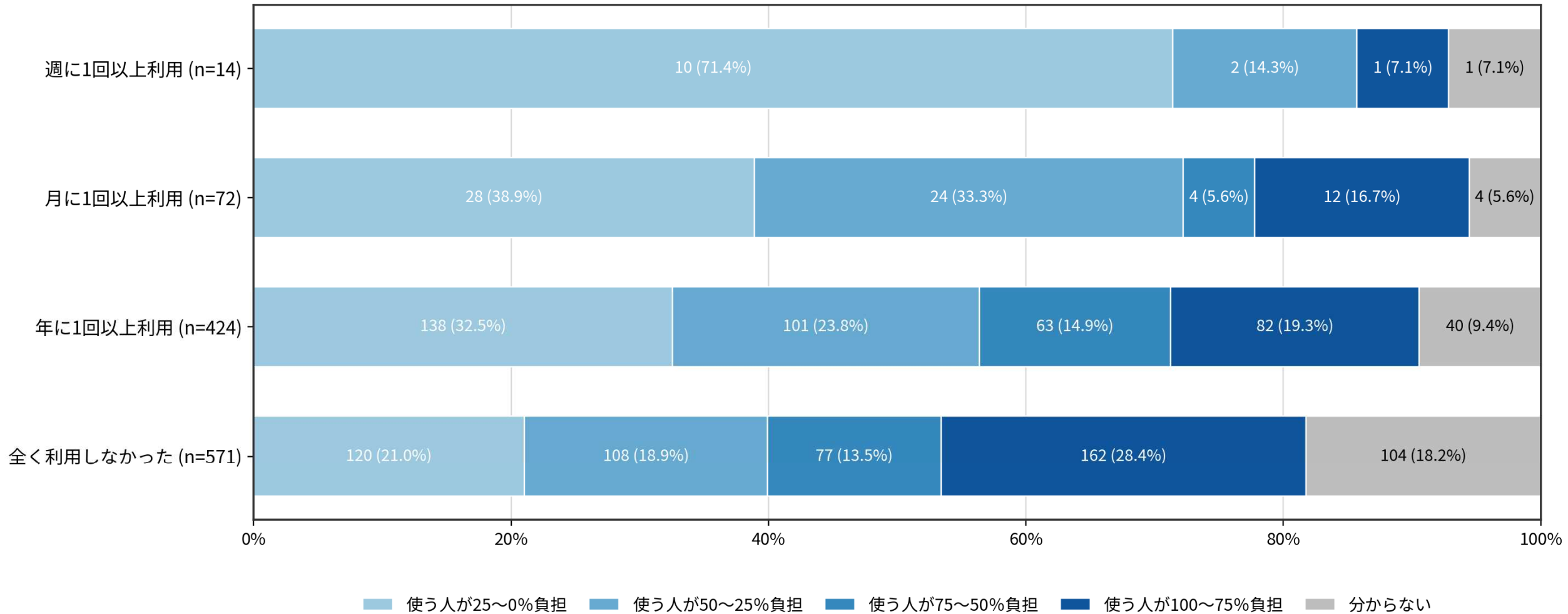
(施設例) 日向市文化交流センター、東郷地区文化センター など



(クロス集計) レジャー施設 利用頻度×受益者負担割合



レジャー施設



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

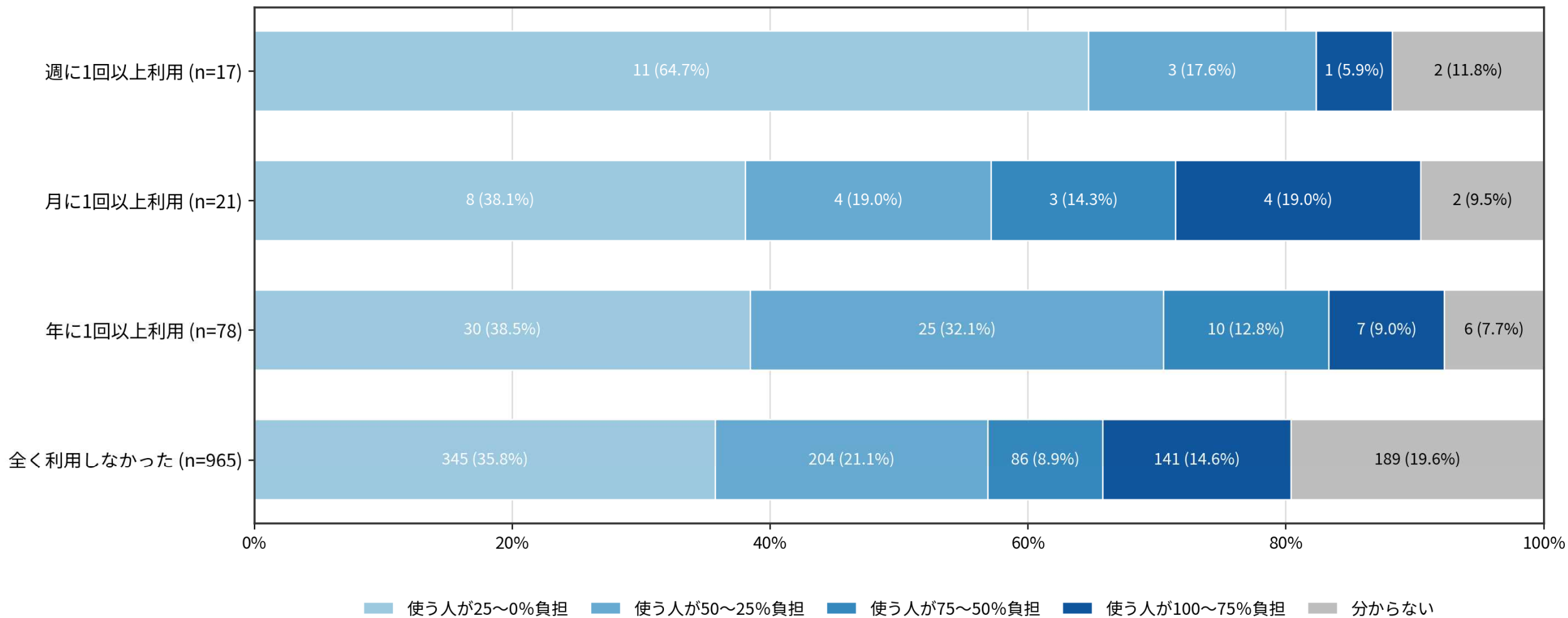
(施設例) 日向サンパーク、牧水公園、石並川キャンプ場、ビーチハウス など



(クロス集計) 児童福祉施設 利用頻度×受益者負担割合



児童福祉施設



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

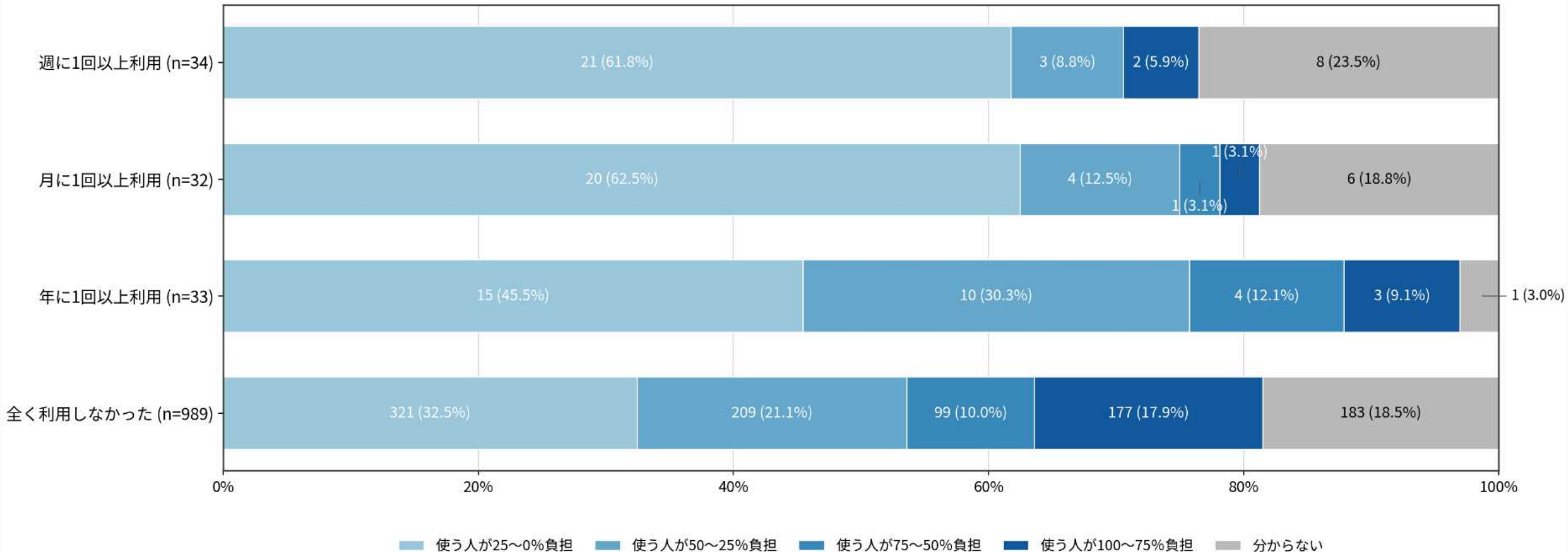
(施設例) 大王谷児童館、日知屋児童センター など



(クロス集計) 高齢者福祉施設 利用頻度×受益者負担割合



高齢者福祉施設



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

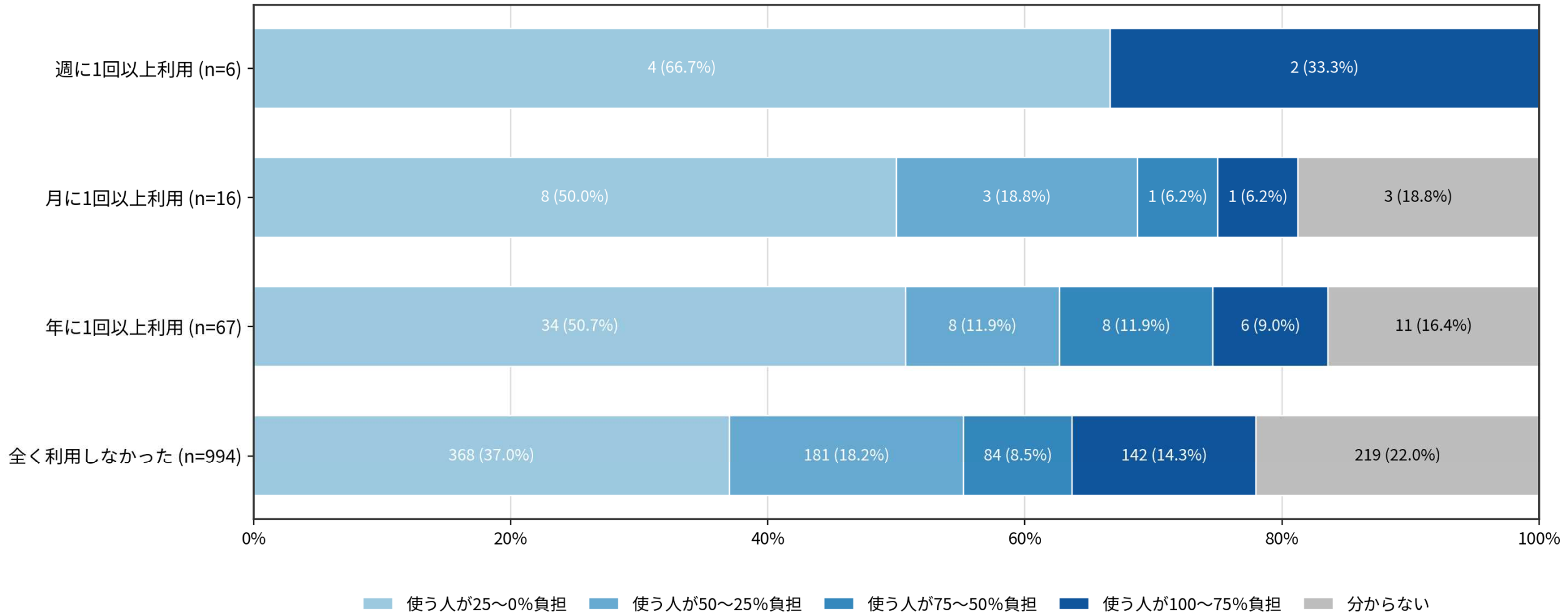
(施設例) 高齢者福祉センター、美々津老人福祉センター、平岩ふれあい館 など



(クロス集計) 障がい者福祉施設 利用頻度×受益者負担割合



障がい者福祉施設



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

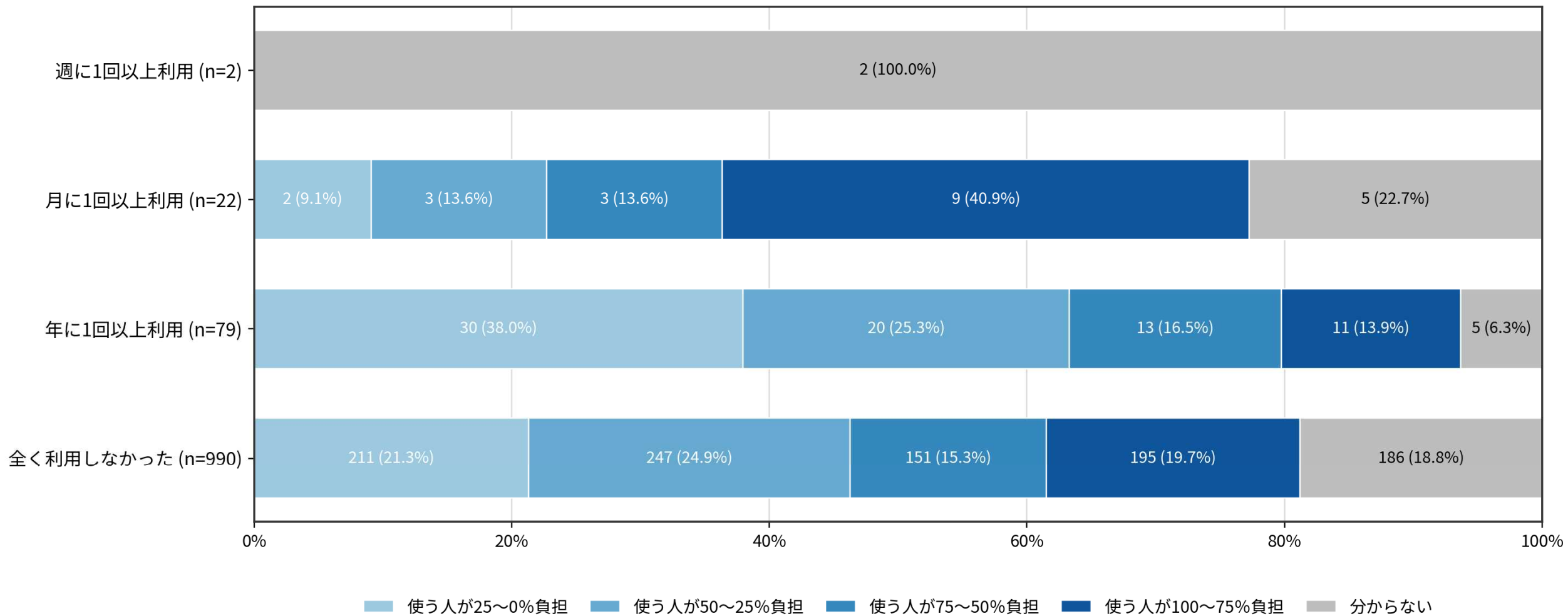
(施設例) 障害者センター (あいとぴあ)



(クロス集計) 農林水産業施設 利用頻度×受益者負担割合



農林水産業施設



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

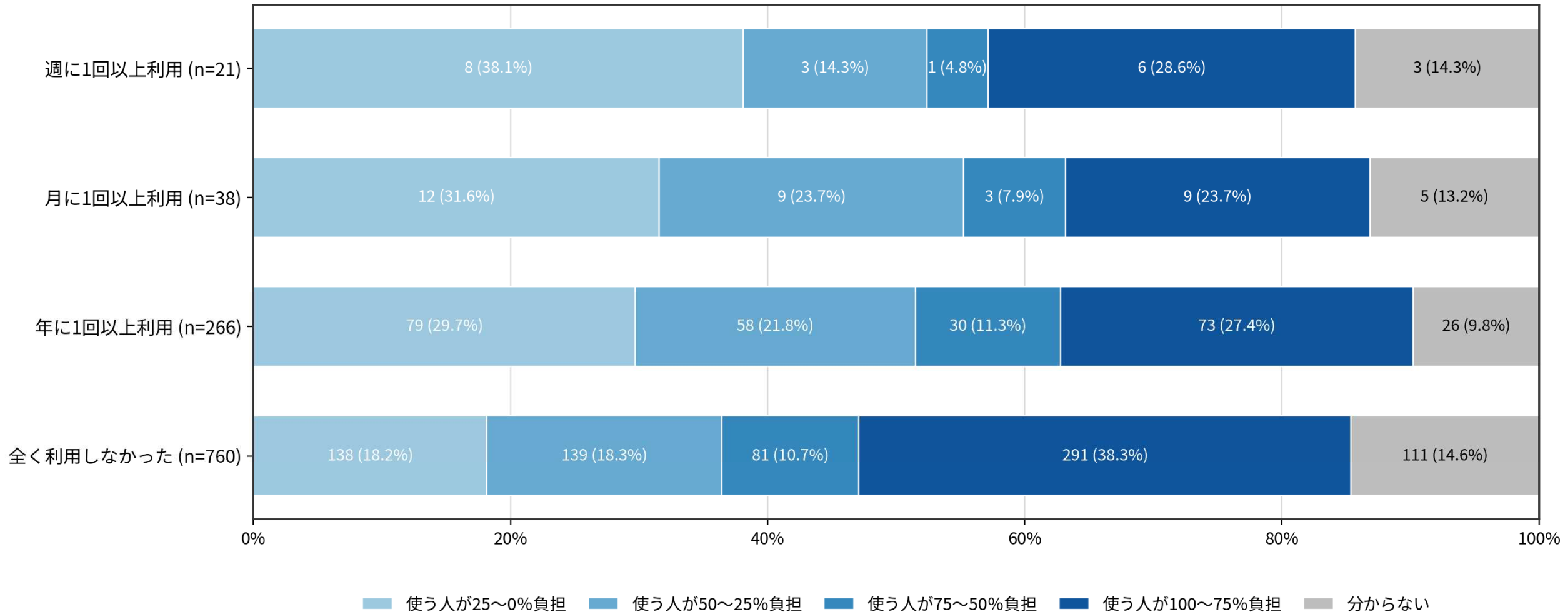
(施設例) 農村交流館、農産加工施設 (ふるさと味工房) など



(クロス集計) 駐車場 利用頻度×受益者負担割合



駐車場



※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

(施設例) 日向市駅東側駐車場 など



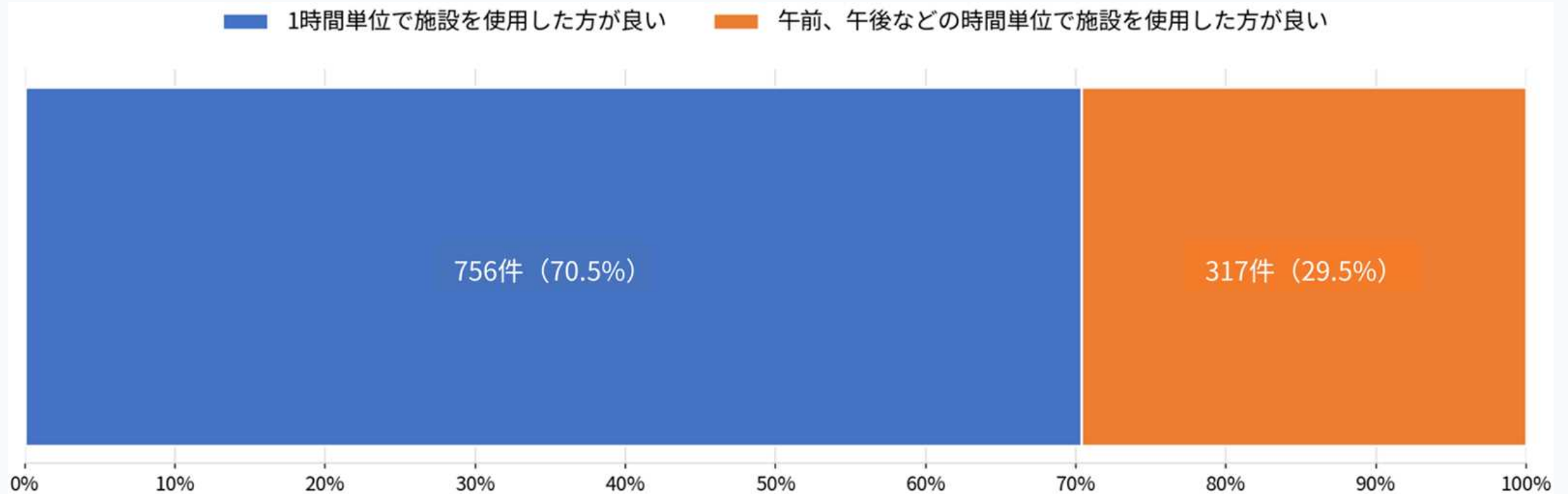
(アンケート集計結果)

5. 使用時間の設定

(単純集計) 使用時間の設定



＜設問 Q6＞ 公共施設を効率的に活用するため、午前、午後などの時間帯単位での使用料設定ではなく、1時間単位で使用料を設定することも検討しています。どのような使用時間の設定が良いか、あなたの考えに最も近いものを選んでください。

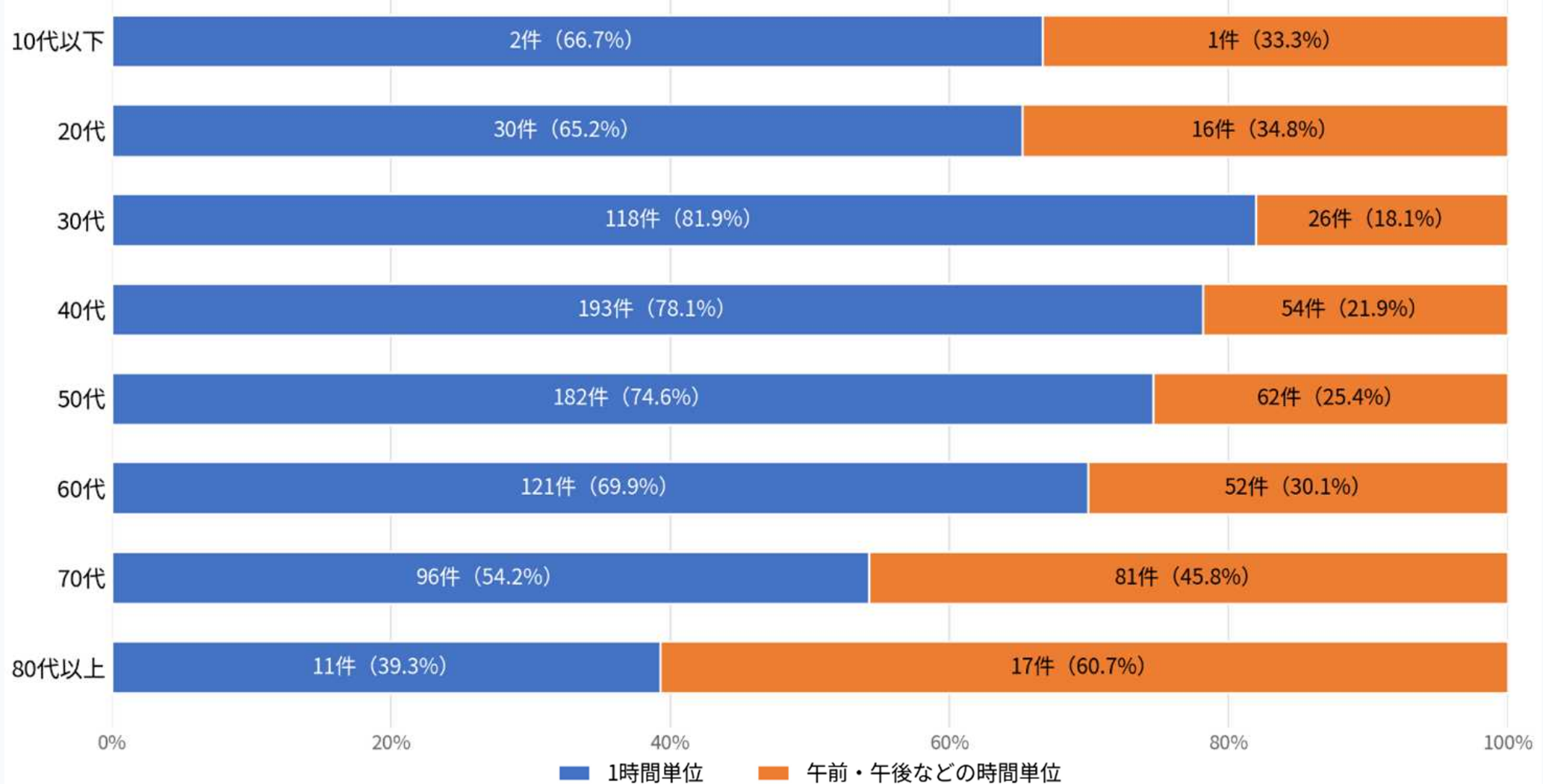


※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

有効回答ベースでは「1時間単位」70.5%、「午前・午後など」29.5%。無回答が57件。



(クロス集計) 年代×使用料の時間設定



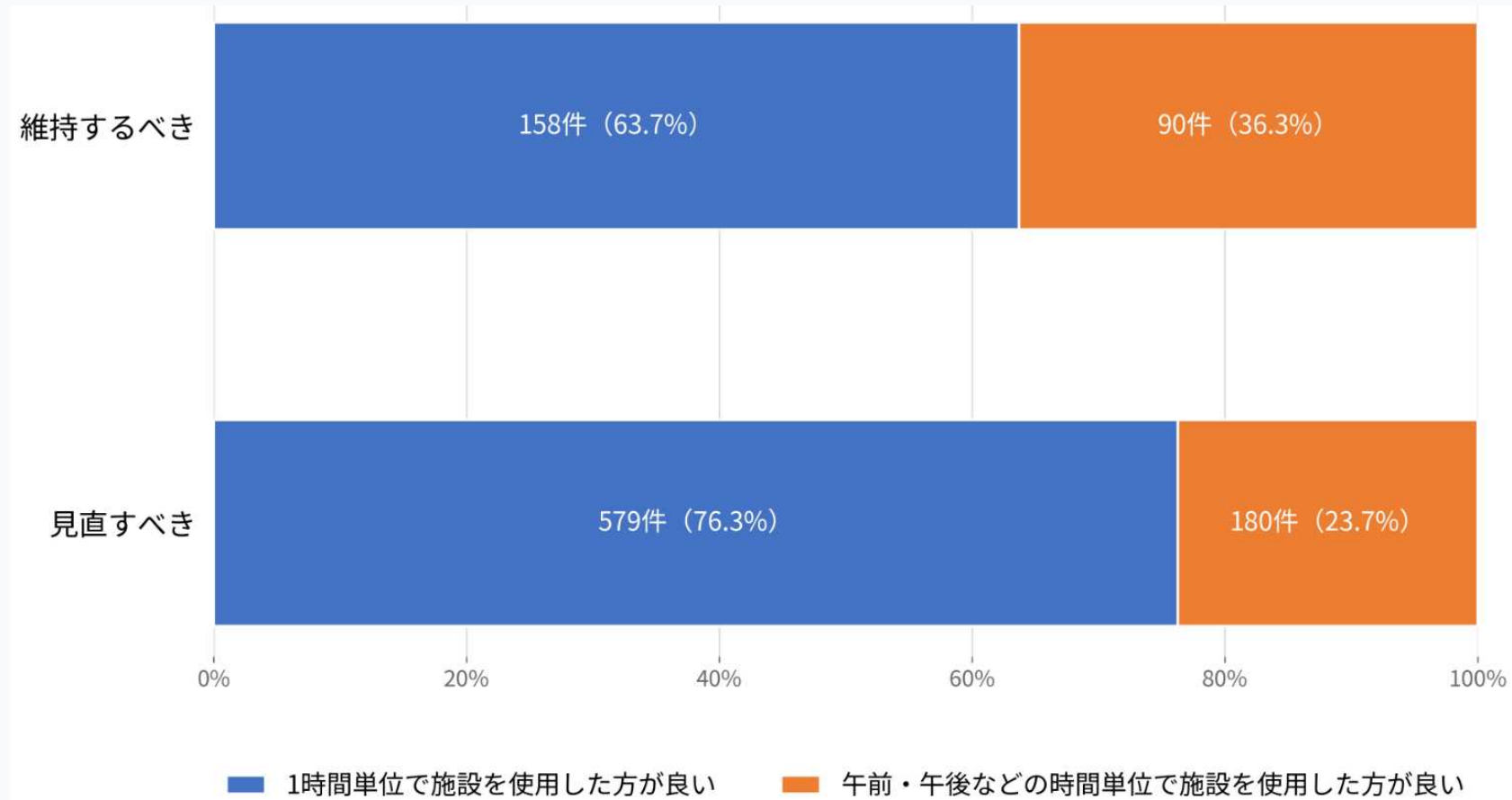
※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

単純集計では、「1時間単位で施設を使用した方が良い」の割合が、70.5%でした。

これを年代別で見ると、80代以上を除いてすべての年代で、「1時間単位で施設を使用した方が良い」の割合が5割を超えており、30代・40代・50代では7割を超えています。



(クロス集計) 使用料の見直し賛否×使用料の時間設定

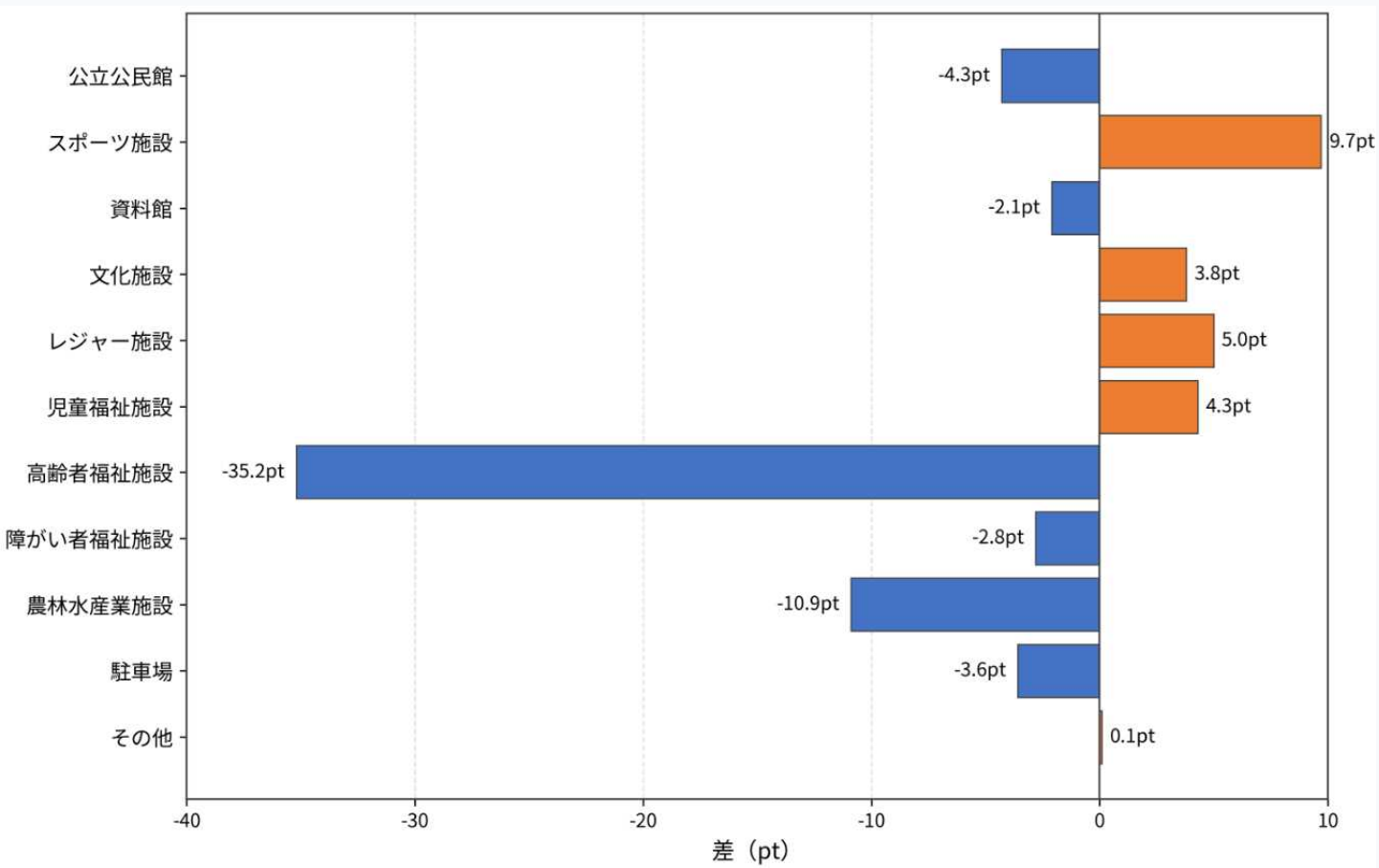


※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計

単純集計では、「1時間単位で施設を使用した方が良い」の割合が、70.5%でした。
これを使用料の見直し賛否別で見ると、「見直すべき」の方が1時間単位の使用の支持率が高くなっていますが、「維持すべき」、「見直すべき」いずれも「1時間単位で施設を使用した方が良い」の割合が6割を超えています。



(クロス集計) 施設別利用有無×使用料の時間設定



施設	利用あり (件)	1時間単位 支持の件数 (件)	1時間単位 支持の割合 A	利用なし (件)	1時間単位 支持の件数 (件)	1時間単位 の割合 B	差 (A-B)
公立公民館	540	369	68.3%	533	387	72.6%	-4.3pt
スポーツ施設	412	315	76.5%	661	441	66.7%	+9.7pt
資料館	195	134	68.7%	878	622	70.8%	-2.1pt
文化施設	474	344	72.6%	599	412	68.8%	+3.8pt
レジャー施設	506	370	73.1%	567	386	68.1%	+5.0pt
児童福祉施設	113	84	74.3%	960	672	70.0%	+4.3pt
高齢者福祉施設	89	34	38.2%	984	722	73.4%	-35.2pt
障がい者福祉施設	84	57	67.9%	989	699	70.7%	-2.8pt
農林水産業施設	99	60	60.6%	974	696	71.5%	-10.9pt
駐車場	318	216	67.9%	755	540	71.5%	-3.6pt
その他	312	220	70.5%	761	536	70.4%	+0.1pt

※無回答は集計対象外とし、有効回答のみを集計
※利用ありは、年に1回以上施設を利用した人

単純集計では、「1時間単位で施設を使用した方が良い」の割合が、70.5%でした。
施設の利用有無別に1時間単位支持の割合を見ると、利用ありは11施設中10施設、利用なしは全施設で6割を超えています。
両方の差は施設ごとにばらつきがありますが、高齢者福祉施設や障がい者福祉施設、農林水産業施設など利用あり件数が少ないことに留意が必要です。



(アンケート集計結果)

6.自由記述

自由記述の回答状況



＜設問 Q7＞ その他、利用者の負担割合や使用時間区分の設定など、公共施設の使用料等に関して自由なご意見等をお聞かせください。

自由記述回答数

351件

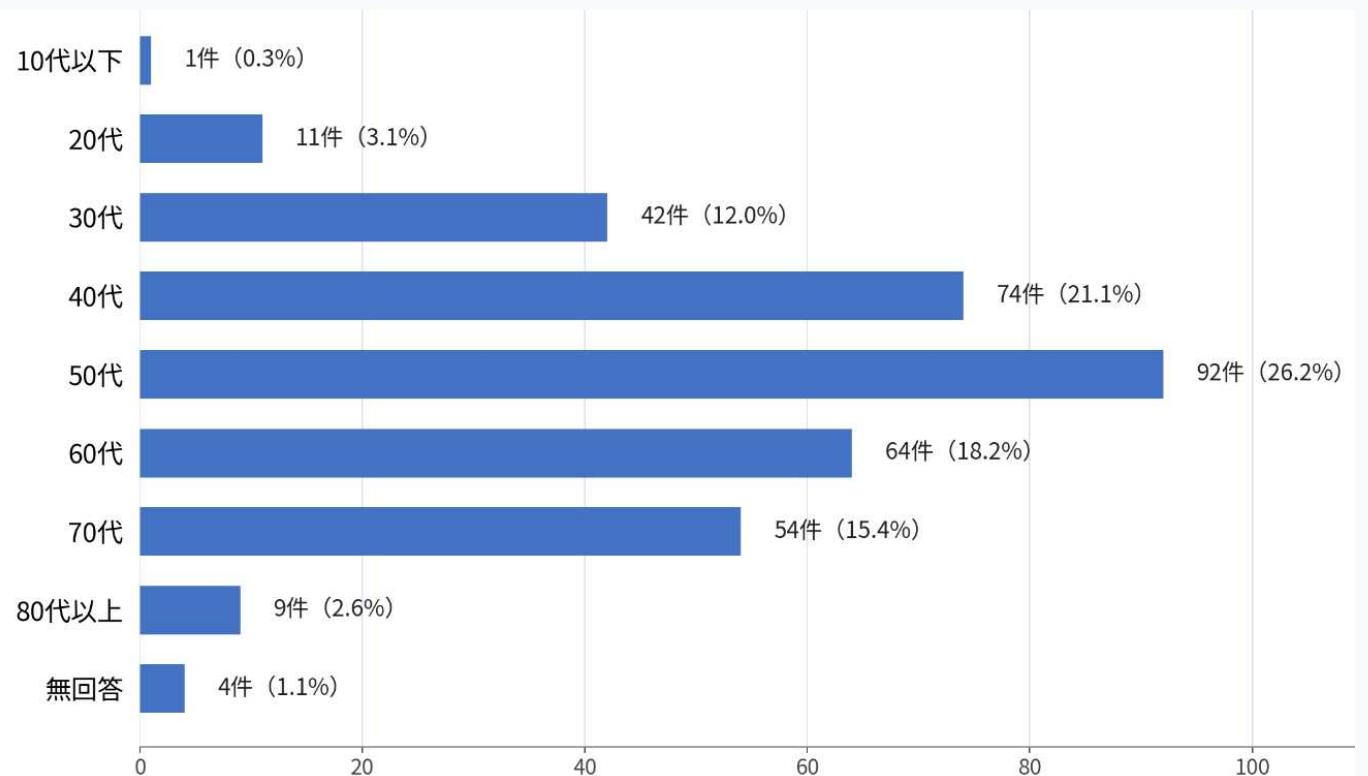
自由記述回答率

31.1%

年代別の自由記述回答数

(単位：件・%)

年代	全回答件数	自由記述 回答件数	回答率	構成比
10代以下	3	1	33.3%	0.3%
20代	47	11	23.4%	3.1%
30代	147	42	28.6%	12.0%
40代	253	74	29.2%	21.1%
50代	249	92	36.9%	26.2%
60代	182	64	35.2%	18.2%
70代	198	54	27.3%	15.4%
80代以上	36	9	25.0%	2.6%
無回答	15	4	26.7%	1.1%



<テーマ別分類の留意事項>

- ① 自由記述351件を抽出・匿名化しています
- ② 1回答に複数の論点がある場合は、意見単位に分解し、テーマを複数付与しています
- ③ テーマごとの主な意見は原文の趣旨を損なわない範囲で短く要約しています

テーマ別の自由記述回答数

テーマ別分類数

延べ 454件

テーマ	分類基準	回答件数 (件)	構成比
受益者負担への意見	利用者が応分の費用を負担する考え方、負担の公平性、受益者負担の是非などに関する意見	100	22.0%
料金改定等への賛否	使用料の値上げ・値下げ・維持、料金体系や改定そのものへの賛成・反対に関する意見	80	17.6%
施設統廃合、施設整備見直し、行財政改革	施設の統廃合、廃止、集約、新規施設等の整備方針の見直し、事務事業見直しなど財政健全化・行政改革に関する意見	77	17.0%
運営、サービスの改善	開館時間、利用時間、手続、設備・備品、その他サービス水準など、日常の運営改善に関する意見	68	15.0%
弱者等への配慮や減免	高齢者、障がい者、子ども、低所得者、生活困窮者等への配慮、その他減免制度などに関する意見	60	13.2%
利用率への影響	利用者数、利用頻度、稼働率等への影響を懸念する意見	25	5.5%
施設改善、老朽化対策	施設の老朽化対策、施設・設備の更新、安全性など施設の物理的改善に関する意見	24	5.3%
その他	上記以外の意見	20	4.4%



テーマ：受益者負担への意見（100件中主なもの）

主な意見は、趣旨を損なわないように短く要約し、列挙しています。

- 1.施設を利用しない市民との公平性を考え、利用者が負担すべき。安過ぎては維持費を税金で賄う事になり、使用しない人との不公平感がある。
- 2.使う人が費用負担をするのは当然のこと。公平性は重要だと思うので、そこに重きを置いて見直しを行ってほしい。
- 3.使用目的（営利・非営利など）によって、使用料の負担額の割合を変える方が良いのではないか。
- 4.利用者が負担するのは、当たり前だと思うが、負担割合は公共施設であるため、半分程度が良いのではないか。
- 5.利用者毎に負担割合が違くと納得いかない。同じ利用をするなら一律に負担するべきではないでしょうか。
- 6.このままでは、次世代への負担増は明らかで、子育て世代としては、子どもが将来、負担増になる事は避けたい。
- 7.利用者の負担割合は、全額利用者の負担（100%利用者負担）ではなく、ある程度は自治体で補助して欲しい。
- 8.市民は市民税も収めているため、市外料金を設けるなど、区別しても良いのではないか。
- 9.維持管理するためのお金を明示して、利用者負担を適正に徴収することは大事だと思う。
- 10.持続可能な施設運営に必要な経費をどうやって賄うのか。そういう視点で受益者負担割合を検討するべきと考える。

テーマ：料金改定等への賛否（80件中主なもの）

主な意見は、趣旨を損なわないように短く要約し、列挙しています。

- 1.物価等が上がる中では使用料の見直しは必要だと考える。また、定期的に使用料の改定を行うべきではないか。
- 2.他の公共施設等の料金も参考にしながら、値上げの方向で検討すべき。
- 3.財政事情なども分かるが、公共施設は、市民にとって大事な居場所でもあるため、使用料値上げは極力しない方向で検討してほしい。
4. 使用料については、増額に賛成だが、増額率は一律ではなく、各施設の価値や意義、公共性に応じて設定することが望ましい。
- 5.公民館など安くで使わせてもらい助かっている。無理ない程度に料金も安価で使えるとありがたい。
- 6.公共施設は、民間ではないので日向市民に安くで提供する場所なのではないかと思う。
- 7.使用料は引き上げた方がいいとは思いますが、急激に上がると『じゃあ利用しない』という選択も出てくると思う。
- 8.物価高騰のなか全てを無料、据置は難しいと思うが、多くが有料や値上げとなると、若い世代、子育て世代には住み難い地域なるのではないか。
- 9.人口減や高齢社会が急速に進む中ではやむ得ないと思うが、施設の統廃合や他の施設の整備、その他事業見直しについてもしっかりやるべき。
- 10.公共施設の使用料を高くとることに反対だが、維持費を考えると最低限は必要だと思う。

テーマ：施設統廃合、施設整備見直し、行財政改革（77件中主なもの）



主な意見は、趣旨を損なわないように短く要約し、列挙しています。

1. 使用料見直しの前に必要のない施設は閉める、公共施設として集約するなど先に考えることがあるのではないか。
2. 維持費がかかるのであれば、施設を廃館にするか、民間に運営してもらうなども検討した方が良いのではないか。
3. 税収だけでは公共施設の使用料無料は無理な時代だと思う。必要な施設の精査を行いつつ、利用料は徴収して適切な維持管理を行って欲しい。
4. 使用料見直しの前に、新たな大型投資事業などの見直し、大幅縮小などについて先に考えるべきではないか。
5. 出生数は年間300人ほどと激減してきており、更に減ることは避けられない。使用料を物価上昇並みに見直すのはやむを得ないが、併せて施設の思い切った統廃合が必要なことを市民に明らかにし、十分な説明を行うことが必要ではないか。
6. 利用者数や市のキャパシティを考え、施設の規模をもっと小さくしても良いと思う。
7. 使用料見直しは理解するが、少しでも市民の負担が減るように、今後施設を新設、改修する際は、ランニングコストも精査して建設してほしい。特注の装飾や部品、デザインは不要だと思う。
8. 公共施設使用料の見直しと併せて、市役所庁舎前駐車場も、夜間は有料制にして駐車料金を徴収すると良いのではないか。
9. 維持管理費を賄うために、命名権の導入や収益が見込めるイベント等の企画を実施すると良いのではないか。
10. お倉ヶ浜総合公園や大王谷運動公園、文化交流センター、お倉ヶ浜ビーチハウスなどの駐車場も有料化したら良いのではないか。



テーマ：運営・サービスの改善（68件中主なもの）



主な意見は、趣旨を損なわないように短く要約し、列挙しています。

- 1.使用する時間が例えば9時～11時などの中途半端な時は1時間単位が使い勝手が良い。
- 2.施設によっては、長時間の利用に対して割引料金などを設定してほしい。
- 3.現在は、使用時間区分が設定されているため、時間の空きがあっても使用できない。1時間単位での使用が可能になれば、時間単位での空き状況が分かり、施設の稼働率も上がるのではないかと。
- 4.体育施設の夜間利用の電気料金は30分単位にしてほしい。21時半などで使用が終わるのに1時間分徴収されるのは無駄だと思う。
- 5.キャンセル料金を取るべきではないか。
- 6.使用料金が多少かかるのは仕方がない事だろうが、学校施設などは子供達、スポーツ少年団などに優先的に使わせてもらいたい。
- 7.使用料の支払いやすさや公平に予約できるのかといった制度面も重要ではないか。
- 8.使用時間区分は、1時間単位の方が使用料の計算もしやすく、利用しやすいと思う。



テーマ：弱者等への配慮や減免（60件中主なもの）

主な意見は、趣旨を損なわないように短く要約し、列挙しています。

1. 子供達が利用する場合は、子供達の将来も考えて、低価格での使用料にしてほしい。遊ぶ場が少ない状況で価格も上がるとなると、向市に魅力を感じなくなる子育て世代が増えるのではないかな。
2. 趣味のスポーツとスポーツ少年団加盟団体とは、利用料の格差若しくは免除してほしい。
3. 高齢者は無料にしてほしい。また、高齢者の年齢を繰上げて、75歳以上を高齢者するなども検討した方が良いのではないかな。
4. 単位区で使用する際、行事等は使用料がかかっても良いが、区長会議の報告会・役員会議は無料にしてほしい。
5. 自治会等々の公益性の高い団体が使用する場合は減免をしてほしい。
6. 特定の利用者が利益を享受する施設やレジャー施設などは積極的に使用料を徴収すべきであると思う。一方で、子育てに関する施設や障がい者施設など福祉的な施設は使用目的に応じて無料又は低廉な使用料にすべきではないかと思う。
7. 日向市民には割引あり、市外の利用者は別料金とするなど、日向市民であることを考慮して価格設定して欲しい。
8. 障がい者、高齢者、児童は皆で支え合い、その他は利用者負担で良いと思う。できるだけ未来に借金を残さず、無駄を無くし必要な事にお金を使うことが大切。

テーマ：利用率への影響（25件中主なもの）



主な意見は、趣旨を損なわないように短く要約し、列挙しています。

1. 使用者が負担する割合が今以上に増えると、使用する回数や時間が大幅に減少すると思う。
2. 料金の値上げは、仕方がないと思いつつ、もし、大幅な値上げになると回数を減らすか、やめるか考えないといけないと思う。
3. 料金を高くしたら子どもが練習する施設が使いにくくなる。
4. 使用料が高くなると利用しなくなる人が増え、ますます維持が難しくなると思う。値上げよりも利用の少ない施設の閉鎖や利用者増となる取り組みをすべきと考える。
5. 利用者の利用控えが無い金額にし、団体の利用に関しては利用料金高めに設定しても良いのではないか。
6. 無料の施設が有料化になれば、利用しなくなるだけ。それよりも、付加価値のあるサービスで料金を取る事を考えるべき。



テーマ：施設改善、老朽化対策（24件中主なもの）



主な意見は、趣旨を損なわないように短く要約し、列挙しています。

1. 使用料を施設利用者に負担を求めるのは仕方ないが、徴収した使用料をその施設の改修費用に充てるなど、利用状況や規模に応じた対応をして欲しい。
2. 使用料を徴収するのであれば、これまで以上にしっかりとした施設管理（修繕、環境整備など）が求められるのではないか。
3. 置型でも良いので、全部の体育館にエアコンを導入して欲しい。また、立派な大きい施設では無く、近隣の使いやすい施設を充実させて欲しい。
4. 使用料の見直しの前に施設等の整備からだと思う。特に大王谷運動公園、サンドームなどの体育施設は老朽化しており、怪我してからでは遅い。
5. 地震も頻繁に起きている昨今、建物の老朽化、耐震性の見直しも早急にやるべきではないか。



テーマ：その他（20件中主なもの）



主な意見は、趣旨を損なわないように短く要約し、列挙しています。

- 1.使用したことのない施設は、使用料のことなど分からない。
- 2.採算の取れないであろう資料館などは税金を使ってでも大切にしてもらいたい。
- 3.市民が気軽に使用できるような施設にしてほしい。
- 4.このアンケートで、公共施設の維持管理は深刻な問題であることを改めて知った。
- 5.更なる日向市の活性化に向けて、最善の方向性で進めてほしい。

